

道づくりの基本方針 道路施策イメージ

道づくりの基本方針

1 広域交流の拡大 ～広くつながるみちづくり～ (資料2-2 P2)

(1) 国土軸を形成し、県土の骨格となる広域ネットワークの構築

➤ 中部縦貫自動車道の整備



(下山地区の整備状況)

(2) 東西南北に開き、交流を拡大するネットワークの強化

➤ 国道8号や国道27号など広域幹線道路の整備



(国道8号 石川県境)
※H30年2月大雪時の大型車スタック状況



(国道27号 青葉トンネル)
※トンネル断面狭小、トンネル内急カーブ

2 産業・観光の活性化 ～ふくいをみがくみちづくり～ (資料2-2 P3)

(1) 産業経済活動の支援

- 福井港丸岡インター連絡道路など企業誘致や産業活性化に資する道路の整備



(福井港丸岡インター連絡道路 イメージ図)

(2) 周遊・滞在型観光の促進

- 国道417号(冠山峠道路)など広域周遊観光ルートを形成する道路の整備
- シェアサイクルと連携し、気軽に楽しめるサイクリングコースのネットワーク化



(国道417号 冠山峠道路 整備状況 (岐阜県側))



(三方五湖サイクリングコース)

3 幸福度日本一の生活基盤 ～ふくいの暮らしを支えるみちづくり～ (資料2-2 P4)

(1) 快適な生活をサポート

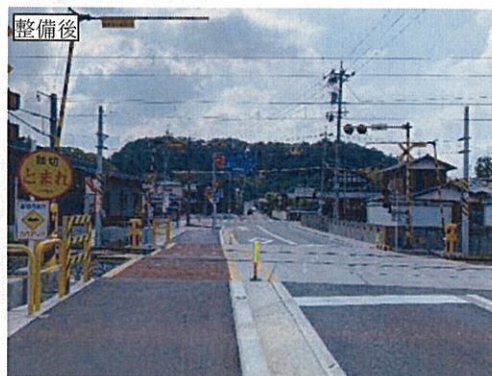
➢ 主要地方道坂本高浜線など県内の地域間を連絡する道路の整備



(主. 坂本高浜線の整備状況)

(2) 誰もが安全・安心

➢ 通学路等の安全対策



(一. 西尾鯖江停車場線の通学路等の安全対策)

(3) 公共交通機関との連携強化

➢ 駅や主要施設など拠点となる施設へのアクセス道路の整備

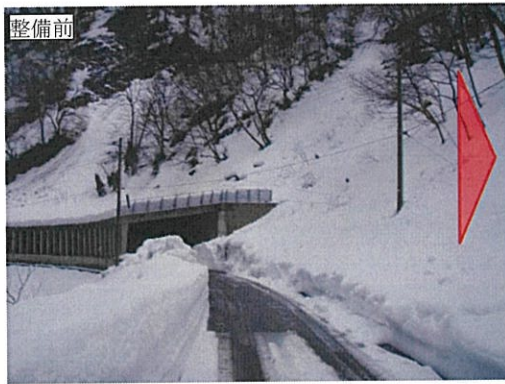


(南越駅周辺の整備状況)

4 県土強靱化と持続性 ～強くてしなやかなみちづくり～ (資料2-2 P5)

(1) 大雨・大雪など災害に備えた機能強化

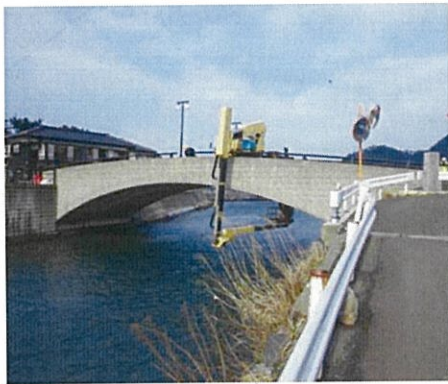
- 重要物流道路や緊急輸送道路等における防災対策



(国道417号冠山付近の雪崩対策)

(2) 道路施設の予防保全・長寿命化

- 橋梁やトンネルなどの定期点検を実施
- 老朽化する道路施設の予防保全による対策



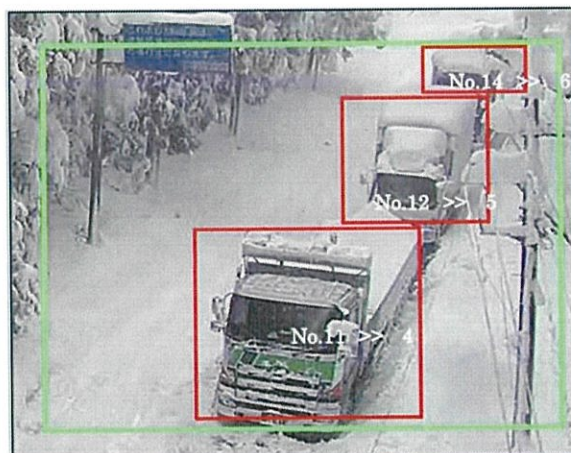
(一. 日向郷市線(日向橋)の橋梁点検状況)



(国道305号(新保橋)の橋梁補修)

(3) ICT技術を活用した道路管理の高度化・効率化

- AI技術を活用した道路管理の効率化



(AIを活用した交通障害自動検システム)

5 魅力ある道路空間の創出 ～居心地の良いみちづくり～ (資料2-2 P6)

(1) 地域のニーズに応じた柔軟な道路空間の創出

- 歩行者・自転車ネットワークや地域のニーズに応じて、道路空間を再配分



(国道8号の敦賀空間再整備)

(2) 豊かな景観・環境の創生

- 周辺の風景や街並みに合わせ、デザイン性のある道路空間を整備



(主. 鯖江美山線 一乗谷朝倉氏遺跡周辺の無電柱化)

